

「議会ほっとミーティング」における住民要望等の取りまとめ

1 開催日及び相手方

令和5年1月27日（金） 金ケ崎町スケート同好会、奥州市アイスホッケー協会 17名

令和5年2月 6日（月） 黒沢老人クラブ 10名

令和5年2月10日（金） 金ケ崎町商工会 10名

令和5年2月20日（月） 四つ葉のクローバーの会 9名

計4回 46名参加

2 出席議員

延べ 26名

3 町に対する要望等

<金ケ崎町スケート同好会、奥州市アイスホッケー協会>

(1) 金ケ崎町、岩手県、国などの問題を多方面で共有しながら打開策を見つけ、スケートリンクを使用できないデメリットの解消をお願いする。お金が掛からない特設スケートリンクなど、あらゆる可能性を含めて使用できる環境を望む。

(2) スケートリンクを県北青少年の家のように、県南青少年の家の付随施設として県が運営を、と考えている。国会議員、県議会議員にもこの現状を伝えたが、地元金ケ崎町の積極的関与が必要であると言われたことから、金ケ崎町から県に対して要望を上げるよう望む。

<黒沢老人クラブ>

(1) 永沢川のほとりのマムシ生息調査を実施し、看板等による注意喚起を望む。

(2) 野生動物による被害を減らすために、更なる対策を検討し実施するよう望む。

(3) 空き家の防火・防犯対策として、定期的に見回りを行うしくみの構築を望む。

(案) 自治会に委託料を支払い、半年に1回見回りを行う等

<金ケ崎町商工会>

(1) 新型コロナウイルス感染症対策及び原油価格・物価高騰対策に関する支援について
長期化する新型コロナウイルス感染拡大と近年は原油価格と物価の高騰が相俟って、中小企業の経営環境が一層厳しさを増していることから、消費喚起と需要拡大に繋がる支援を望む。

(2) 地元企業への優先発注について

中小企業が継続して事業を営み、地域内の経済循環を高めるため、町が発注する工事や

物品購入、サービスの提供等について、積極的に呼びかけ地元業者の受注機会を増やすよう望む。

(3) 都市基盤（道路等）の整備促進について

産業全体の振興に大きな役割を果たす道路整備の一層の促進をお願いしたい。特に、旧国道4号（県道270号線）の歩道は、通行に支障となる段差や勾配を解消し、早急なバリアフリー化を望む。

(4) 中小企業・小規模企業振興基本条例の制定について

昨年度も要望している事項であるが、岩手県内25ある商工会のうち半数以上で条例が制定されている。中小企業が活力を失い衰退しないためにも、中小企業の振興を地域づくりの一環として捉え、行政とタッグを組んで事業を展開し、より効果的な支援を行うことが必要であるため、条例制定を望む。

(5) 長く愛される特産品に対する支援について

特産品の開発・PR・販路拡大について、強力な支援を望む。

<四つ葉のクローバーの会>

(1) 健診の時期に、発達障がい等の可能性や対応方法など、保護者が理解できるような対応を望む。

(2) 発達の遅れを認識した保護者が町内で直接相談できる専用窓口の設置を望む。

(3) グループホームの入居条件が厳しく、なかなか入居できない。入居できない場合には必ず家にいなければならない、外出もままならない。保護者が息抜きできる時間確保のため、預けられる場所の設置を望む。

(4) 発達障がいの子どもがいる保護者が将来の不安（保護者が亡き後の子どもの自立や見守り支援、子どもと両親の面倒をみるダブルケアなどの問題）を解消する方策を望む。

(5) 支援学級の教員であっても、不安を感じる言動があり、指導力や理解度についても疑問があるため、適切な対応を望む。

(6) 教員間の連携、学校と教育委員会の連携ができていないと感じるため、問題が共有されるような体制の構築を望む。

(7) 自転車が苦手な子どもなどの特質、長期休暇中の部活事情など様々な事情に柔軟に対応できるようにスクールバス運用の改善を望む。

(8) 親子での弁当作り以外の弁当の日を無くすよう望む。